令和3年度の事業計画を策定しました

今年度のテーマ

ための事業を展開していきます。

きます。

を行ってい

京都経済の再生と 新たな成長へ向けて



VÍVÍÐ-KYOTO

京都商工会議所

~京都の「生きるちから」でコロナ禍を克服する~

医

「療従事者」への支援

経

療

の

た

め

て事業を推進します。 行 を 特に、 É 構築するなど、 るとともに、 基づき、 動 乗り越 世界を魅 の マに京都の す 「まち」 る ľ D 「生きるちから」 コロナ禍の厳 視 会員企業とともに考え えるための KYOTO」 の考え方 点に立って、 の3つの分野を掲げ 次世代 する 「活きた 未来を 京都 事 の L 創 知 業 い に 知 ブランド 企 経 か 造 恵 を 恵 える を 強 営 す 環 を る 化

そうし した。 行っていきたいと考えております。 体に大きな影響を及ぼしています。 ナウイル 和3 「 ナ 禍 押しするべく、 小 最 態 優 企 が た認識のもとで、 からの再起に 先に注力するとともに、 業 年 長 度の事業計画 の ス感染症 期 事 化 業 する 継 一層強力な支援 心続に 向 は 中 向け 依 然、 を 本所では 本所では、 策定し た挑戦 け た支援 社 会全 ŧ を

> 克 を 事

臨機応変な事業実施

的に運用することとしています。 あたっては、 ば 変化する中で、 今後必要となる取り組み 々刻々と感染症や 臨機応変に実施していきます 実施可否を含め、 各事業の 社 会の 実 が 施 状 あ 動

なや

かにともに

い

き

る

を

事業継続への支援

これまで以上に ていきます。 服 最 業 重 継 ح . ナ禍 一点に位 地 続とビジネス変革 域 の影 経 置づけ、 済 強力に支援を展 響を受け の 再 生 に た企 向 チ の げ |支援 禍 業 て の

供 体 の 前 制 提 の 確

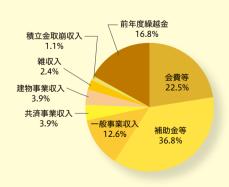
新型コロナの重症患者を受け入れる 私立病院への支援をはじめています。

に必要な支 療現場の活 療従事者や 業の対策強 済活動 提 えて、 となる安定 保

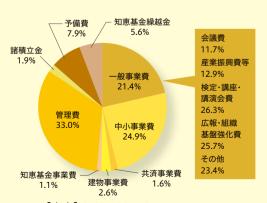
に

加

京都商工会議所 令和3年度予算



【収入】 2,627,231 千円



【支出】2,627,231 千円

《基本的な考え方》

昨

年、

急速に拡

大した新

型

コ

令和3年度事業計画主要事業一覧

$\overline{\mathbf{V}}$ コンセプト Ĭ V Í D で事業計画を策定 KYOTOO

で枠組みを構成しています。 「ともに考え、 しました。京都の「企業」「ひと」「まち」の知恵を活かしながら、 いきる」というスローガンに基づき、 -VID KYOTO」のコンセプトや「しなやかに ともに ともに行動し、 ともに明日をつくる」という方針 本年度の事業計画を作成

しなやかに ともに いきる 推進分野 推進分野

........... 推進分野 まち

引継ぎ支援センターの京都府事業承継・ -の設置

発足しました。充実した体制 で事業のバトンタッチを応援 承継・引継ぎ支援センター」が プでお応えする「京都府事業 るあらゆる相談にワンストッ まで、事業承継・引継ぎに関す 親族内承継から第三者承継

経営支援体制の充実事業継続をささえるための

トデスク(BSD)

WEB配信の充実定例会員講演会の

員講演会」 師の講演を視聴できる の W E B 配

せます。ぜ 続き充実さ ひご視聴下

「最高の結果を引き出す」茂木 健一郎 氏(2020 「改革者・織田信長はなぜ葬られたのか.安部 龍太郎 氏(2021年3月) 年度講演例】



会社や自宅から、 著名な講 「定例会

主な事業及び支援

- ●生産性の向上のためのIT化(DX)の促進支援
- 未来志向の企業経営を考える

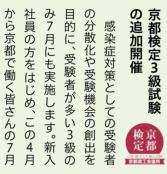
今日を生き抜くちからでともに明日をつくる

ネスサポー 強化します。市内4カ所のビジ 談に対応するため、経営支援 を中心に、中小企業の事業継 員や専門家による支援体制を

コロナ禍で増加する経営相

- ●「小規模事業者持続化補助金」「事業再構築補助金」等の
- ●新たなビジネス展開など事業再構築への支援
- 「京商フューチャーフォーラム2021」の開催
- ●京都府中小企業再生支援協議会の支援体制の強化など

京都」の実現を目指します。 冢を重点支援し、「起業のまち・



試験へのチャレンジをお待

しています。

※詳細は本誌4、3ページをご覧ください。7月11日(日)※3級のみ



小嶋商店の職人さんによる実演の様子

詳細はこちらから公開しています。



京BusinessReview 2021.05-06 | 6 7 | 京BusinessReview 2021.05-06

幅広い視点から次世代の知恵を育む

(京都・知恵アントレ

出前方式・ネット試験の開始簿記検定(2・3級)の

プレナー支援プログラム

次代の京都経済を担う若手

象に研修や授業のスケジュー加え、企業や教育機関等を対

従来の年3回の統一試験に

の実施伝統産業工房訪問ツアー

機運醸成事業の推進オール京都による文化と産業の連携強化や文化庁移転に向けた

世界を魅了する京都ブランド

文化の多彩な展開で

や資金調達を目指すプレゼン

テーションイベント「京商イブ

ニングピッチ」等を通じて、

受験いただけるネット試験も等のテストセンターでは随時

現地とオンラインの両方か

備実行委員会」において、 構成する「文化庁京都移転準 向け、京都府・京都市・本所で

公

募:一般投票により選定した口

」を実施します。今年度は

つながりを創ることを目的と 深め、新たなビジネスへ向けた

務開始を目指す文化庁移転に

令和4年度中に京都での業

京都の伝統産業への理解を

して「未来につなぐ工房ツ

始します。また、パソコン教室 前方式』の団体受験制度を開 ルに合わせて実施できる。出

新的な技術やアイデアで社会

(題解決に取り組む若手起業

得がより身近になりました。 実施していますので、資格

でいきます。

南座の大提灯などを手! (前回の様子(4月21日)**]**

店の制作に対する想いなどをイ

活かした産業振興に取り組ん

に取り組んでまいります。 事業や文化と産業の連携強化

も、京都の文化・コンテンツを

対策を講じ、コロナ禍において 参加可能とするなど、感染症

ゴマ

クを活用した機運醸成

都・知恵アントレ大賞」(仮称)、 起業家を発掘・表彰する「京

ビジネスパートナーとの協業